

令和元年6月12日

議会報告・意見交換会 報告書

天童市議会議長 赤塚 幸一郎 様

班長 水戸 保  
記録者 狩野 佳和  
班員 石垣 昭一  
〃 山崎 諭  
〃 武田 正二  
〃 佐藤 俊弥



議会報告会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和元年5月23日（木）午後7時～午後8時25分																				
2 会 場	天童市立長岡公民館																				
3 欠席議員	佐藤 俊弥 議員																				
4 参加者数	22名（男性22名）																				
5 内 容	<table><tbody><tr><td>1. 議長のお詫びの挨拶</td><td>赤塚 幸一郎 議長</td><td>約19分</td></tr><tr><td>2. 開会 趣旨説明</td><td>水戸 保 議員</td><td>約2分</td></tr><tr><td>3. 参加議員の自己紹介</td><td>各 議員</td><td>約2分</td></tr><tr><td>4. 報告</td><td>石垣 議員</td><td>約14分</td></tr><tr><td>5. 意見交換 意見・要望等</td><td></td><td>約45分</td></tr><tr><td>6. 閉会</td><td>水戸 保 議員</td><td>約1分</td></tr></tbody></table>			1. 議長のお詫びの挨拶	赤塚 幸一郎 議長	約19分	2. 開会 趣旨説明	水戸 保 議員	約2分	3. 参加議員の自己紹介	各 議員	約2分	4. 報告	石垣 議員	約14分	5. 意見交換 意見・要望等		約45分	6. 閉会	水戸 保 議員	約1分
1. 議長のお詫びの挨拶	赤塚 幸一郎 議長	約19分																			
2. 開会 趣旨説明	水戸 保 議員	約2分																			
3. 参加議員の自己紹介	各 議員	約2分																			
4. 報告	石垣 議員	約14分																			
5. 意見交換 意見・要望等		約45分																			
6. 閉会	水戸 保 議員	約1分																			
① 6 議長のお詫びとそれに関する意見	意見・要望	当日の回答																			
		<p>事務局長 会の冒頭、大変貴重な時間をお借りする。 5月1日号の議会だよりも載せている が、昨年11月14日に開催した前回の長 岡地区議会報告・意見交換会の誤った報告 書、また議会だよりへの誤った内容の掲載 について、赤塚議長からお詫びの挨拶をさ せていただく。 赤塚議長 事務局長から話が何点かあったとおり、 昨年11月の議会報告・意見交換会の内容 を2月1日号の市議会だよりに掲載したと ころ「記事内容が違っているのでは、内容 が町内会運営に大きな問題なのでは」とご</p>																			

指摘をいただいた。当案件について、当時出席した人、また当長岡地区の皆さんに大変なご心配とご迷惑をかけたので改めてお詫び申し上げる。

ご指摘に対し、これまでの対応と再発防止の観点で話をする。先ず、ご指摘をいただいた時、広報委員会に確認をしたら、校正時に委員で当時参加した4班の議員も確認し「このとおり」と結論が出て発行に至ったとのこと。続いて4班の全議員を集めて確認したら、全員とも「このとおりで良い」とのことでの問題はないと思っていた。

その後、音声データがあるのではとご指摘をいただいた後、4班の議員に確認したら「音声記録はない。」とのこと。回答書では無いと報告しましたが、「必ず録っているはずだ」と再三のご指摘があり、再度確認したら「実はある」とことで、有るもの無いと報告ミスを犯した。改めて、音声データで発言を確認したら、内容は町内会運営の話題ですが、報告書に書いている発言は無く、愕然とし事の重大さに気付かされた。

その後、対応のために事務局長が長岡に来て打合せをし、ホームページの報告書の修正と5月1日号に訂正の記事を載せることで協議した。しかし、修正記事の内容が「あまりにも簡単すぎて不十分だ」とご指摘を受けているのが現状である。

一つは正直に報告できなかつたこと、もう一つは間違った記事を掲載したという大きな二つのミスを犯し、ご迷惑をかけ本当に申し訳なく思っている。

対応策は、質問書と要望書、提出した資料の全てを全議員に配布し、経緯と顛末を説明し、全議員に2回ほど周知した。今後は必ず記録し、記録に基づいた報告書を作成することを全議員で確認した。

何とかご容赦をいただきたくお願い申し上げ、お詫びのことばと説明にさせていた

<p><b>市民</b></p> <p>二点質問する。第4班とあるが議員の名前を教えてほしい。最終的に記事まとめた議員の名前は。</p> <p><b>市民</b></p> <p>4班の記事をまとめたのは誰か。</p> <p><b>市民</b></p> <p>5月1日号の訂正で市街地を長岡地域と書く必要はないと思う。長岡地域の実態のように書くのは如何なものか、が第一点。</p> <p>まとめ上げた人が誰かもそうだが、仮に記事が事実だとして、この記事を広く発信したら、何が起きるのか連想できなかったのが甚だ残念である。</p> <p>P T Aは任意団体なので入らなくて良い、厳密に言えば会費も納めなくても良い。長岡では皆加入だが、都會では未加入で会費も払わない人もいる。今回のように公表したら「入らなくても良い」という旨の広がりが容易に想像できる。議員が記事をまとめると、何故このような波及が起きることを連想できなかったのか。</p> <p>今後の対策は、事前に地区内で内容を確認してからまとめると間違いがないのと思うが、如何か。</p>	<p>だく。本当に申し訳ありませんでした。</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>4班の班長は村山俊雄議員、班員は伊藤護國、松田光也、遠藤喜昭、笹原隆義の計5議員である。議会だよりは広報委員会がまとめている。原稿を書いたのは4班で広報委員会に提出し、最終的に校正し発行している。広報委員長は、伊藤和子議員である。</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>記録係は笹原隆義議員で、最終的にまとめたのは、班長の村山俊雄議員である。</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>長岡地域に迷惑かけたので長岡と書いていると思う。</p> <p>ご指摘のとおりである。広報委員会で最終校正する時に、4班の議員に確認をしたが、事実だということでこうなった。</p> <p>ご指摘後にも、4班の全議員を呼んで確</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p><b>市民</b></p> <p>仮に事実でも、掲載することでどういう影響が出るのかと想定されなかつたのかと申し上げたい。そこを議員の立場で理解することが大事でないのか。</p> <p><b>市民</b></p> <p>訂正とお詫び文を掲載したが、誰が詫びているのか全く分からな。先ほど4班の議員名を聞いて初めて分つた。組織名も無いし何故に名前を載せなかつたのか。スペース的には十分な余白があるが、載せない意味があるのか。</p> <p><b>市民</b></p> <p>議員をかばうために載せなかつた、ということか。</p>	<p>認したが、事実の話というので信用した。</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>回答無し</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>一般質問では名前を出しているが、過去にお詫び文を掲載したことはなかつた。名前を出すことで、何をしたの、どうしたのとか、別の方面で影響が出る可能性があるので載せなかつた。</p> <p><b>赤塚議長</b></p> <p>かばうためというか、考え方はいろいろあると思う。</p> <p>議会として発行しており個人の発行でないでの、こういう判断をした。</p> <p>娘が2年程前に中里に中古住宅を買い生活している。一番下の子が長岡小の2年生で、いろいろとお世話になつてゐる。</p> <p>住所は分からぬが、赤塚という名前が娘夫婦ですので、よろしくお願ひする。別件があるので、これでお願いする。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

② とか 議案の同意とか認定	意見等	当日の回答
	<p><b>市民</b></p> <p>報告の1ページに議会で審議した内容がある。可決、同意、認定、報告、承認とかあるが、この違いは何か。報告が13件で報告が10件で承認が3件であるが、10</p>	<p><b>議員</b></p> <p>可決、否決は理解していただけると思うが、人事案件は同意、決算議案が認定となる。報告案件13件の内、10件は報告のみで採決は無いが、3件は補正予算の専決処分なので採決し承認したという内容であ</p>

	件は承認されていないと感じるがどうなのか。	る。
--	-----------------------	----

③ 英語特区の方向性は	意見等	当日の回答
	<p><b>市民</b></p> <p>2ページに各常任委員会の行政視察の内容があり、狙いがあって行くと思うが、詳細な報告書はどこかに掲載されるのか。</p> <p>そこで、総務教育で小中学校での英語特区で岡山県総社市に視察に行っているが、天童市でもやりたいということで視察したのか、どの様な内容か。</p>	<p><b>議員</b></p> <p>各常任委員会の行政視察の内容は、全議員が提出した報告書を基に、委員長が全体的な感想をまとめて、昨年の8月1日号の市議会だよりに掲載している。</p> <p>(訂正)</p> <p>常任委員会の視察の報告書は、委員長の全体的な内容を議会だよりに掲載するが、ホームページには掲載されていない。会派での視察等の報告書は、ホームページに載せている。</p> <p><b>議員</b></p> <p>直ぐに本市で取り入れようというものではなく、少子高齢化の中に英語特区で小中学校のあり方と取り組みを視察した。人口も大体同じ規模で、幼稚園から小中学校まで通して英語特区で時間数を増やしている。導入理由を尋ねたら、少子化と人口の流出で生徒数が減り廃校も出ており、是が非でも子どもを増やし生徒も増やそうという目的である。特区は他県他市からも子どもが移動できるシステムで、効果がありそうなので視察に行った。</p> <p>本市ではALTも導入しているが、英語特区はハードルが高すぎて、導入には未だ未だ時間が必要である。学校教育課長も同行で学んだが、少子高齢化の一つの方策として考えても良いのかもしれない。</p> <p>国では英語教育を更に取り入れていく指針だが、日本語も重要である。少子高齢化で学校の統廃合とか様々な課題もあり、本市は別の方向でも頑張っていかなければならぬという報告である。</p>

	は、ほとんどが苦手であると聞いた。その辺の手当てをして欲しい。	議員 その通りである。
--	---------------------------------	----------------

(4) いじめの報告と相談は	意見等	当日の回答
市民	<p>英語特区の説明であるが、英語教育には少し懐疑的である。幼少時はしっかりと日本語を取得し、読解能力を付けることが重要で、その後に英語を学んでも十分という先生がいる。政府が小学生から教えるのは良いが、疑問をもちらながらの目線での視察も必要なのでないか。</p> <p>数年前に一中で自殺の事案があったが、忘れられようとしており、いじめは無くなっていないと聞く。表には出ないSNSとか部活動においてのいじめが多いと聞く。たたいたりするものだけでなく、すごく陰湿であり大人の世界もある。</p> <p>英語も重要だが、道徳とか人間としての大変なことを学校できちんと経験させ学ばせて、いじめが無くなるようにして欲しい。</p> <p>最近、いじめの質問が無い様に感じる。教育委員会との相談とか報告を受けているのか。手薄になると再発するので、ならないよう働きかけていただきたい。</p>	<p>議員</p> <p>その通りだと思う。いじめの問題はNHKでも放送していたが、SNS等という時代背景もあり根深いところもある。</p> <p>本市では教育委員会の報告は随時ではないが件数の報告はあり、一丸で取り組んでいる。いまは重大な事案も発生していないので、ある程度の体制ができている。今後も見えないいじめもあるので、学校と家庭も含めて取り組んでいかなければならぬ。</p>

(5) 察の感想は スタジアムの視	意見等	当日の回答
市民	経済建設常任委員会の視察で、北九州市のスタジアムを活かしたまちづくりある。天童市でもスタジアムの誘致活動をいろいろと	議員 スタジアムは平成29年1月に完成し、収容人員は1万5千人で小倉駅の近くにある。建設費は約99億円、PF1事業で建設され、サッカーライブから30億円、地元

	<p>しているが、単にスタジアムを持ってくるだけが重要ではない。</p> <p>山形市に勝つためには、おもてなしとか付随するものが必要だが、視察で学ばれたことを教えていただきたい。</p>	<p>から多額の寄付も充当されている。北九州市の人口は約96万人で、大企業がたくさんあり山形とは違うと感じた。</p> <p>小倉駅から徒歩7分の至近距離にあり、一部は海に面した立派な建物で、結婚式、会議等もできる。トイレは動線を考えて入口と出口が別々で、混雑を緩和している。</p> <p>駅からの途中にはスケートボード、ストリートダンスもできる広場、北九州国際会議場、西日本総合展示場、他にも様々な施設があり、一体的なまちづくりをしている。大都市なので、簡単には真似ができないものである。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

⑥ 通院の支援サービスは	意見等	当日の回答
	<p><b>市民</b></p> <p>環境福祉常任委員会の視察に高齢者買物支援事業とある。買物でなくとも通院とかを必要とする高齢者はたくさんいるが、そういうサービスは天童市にはあるのか。</p> <p>施設に入っている人しか利用できないのではなく、自宅にいる人の通院サービスはないのか。</p>	<p><b>議員</b></p> <p>市内のデイサービス等をしている介護事業所の買い物支援サービスがあり、テレビ、新聞等で報道になっている。</p> <p>複数の介護事業所の有志で独自の事業を開展しており、市でも応援をしている。一人で買い物をすると手と足と頭も使うので、介護予防に繋がる。介護保険の事業でなく、市独自の事業で委託している。</p> <p>自宅にいる人のサービスで、居宅介護を利用している人、要支援1・2とか要介護1程度の人、デイサービスとか利用している人が対象になると思われる。</p> <p>通院のサービスは介護保険の分野で介護タクシーになる。北久野本には助け合いで運営しているNPO法人がある。</p>
	<p><b>市民</b></p> <p>全国的に高齢者が運転の交通事故が多発して、運転免許証の返納運動が大きくなっている。高齢者は死ぬまで通院しなければならず、返納したくてもできない人がたくさんいる。返納ばかり言わないで、別のところを議論する必要があるのでは。</p>	<p><b>議員</b></p> <p>本市ではドモスというデマンドタクシーがあるが、路線バスが走っているところと</p>

		タクシーと競合するところは拡充が進まない。路線バスが走っていない山口地区とかは、戸口から戸口の利用ができるが、他の地域では未だ利用しやすい訳ではない。
--	--	-----------------------------------------------------------------------------

⑦ 天童市への視察は	意見等	当日の回答
	市民  他市から天童市への行政視察で、魅力がある人気の視察先は何か。	議員  本市への視察数は、議会だより5月1日号の12ページの下に書いてある。  ふるさと納税が平成30年度は19億円、29年度は29億円、28年度が33億円で、全国でも上位なので視察が多い。他に子育て支援施設の「げんキッズ」が多い。以前は天童南駅、イオンモールとまちづくり開発等の人気があった。最近は買物支援サービスが人気である。

⑧ 免許証返納の支援策	意見等	当日の回答
	市民  運転免許証を返納すると困るのは買物と通院である。返納時に1回だけ2万円分のタクシー券、バス回数券、ドモス回数券等がもらえる。1回だけ2万円ではなく、1年間で最高額を決めて、タクシー運賃に半額を支給とか計画性を持たないと大変なことになる。  高齢者の大事故が起きてからでは遅いし、人命に関わることなので、予算が無いと言わず予算はつくって欲しい。1年だけでは自主返納は進まないのでないか。	議員  議会内でも、一回だけでは駄目だという意見が出ているが、なかなか進まない。  都会のように公共交通機関が発達していると良いが、田舎では車が無いと何ともならない。無理に免許証を返納させ、車を運転させないと認知症になりやすいと言われている。  免許証返納者には、タクシー券とかドモスの回数券は1回限りだが、1年で使い切れない残りの分は、次の年に使えるように交換できるので2年は使えるようになった。今後は考えて行かなければならない問題なので、要望があった旨を伝える。

⑨ 欠席者は	意見等	当日の回答
	市民  今日の参加議員は6人と書いてあるが欠席者は誰か。	議員  佐藤俊弥議員が病気入院のため欠席である。冒頭に説明せずに申し訳ございません。

		大変失礼しました。
--	--	-----------

⑩ アシスト自動車へ補助	意見等	当日の回答
	<p><b>市民</b></p> <p>免許証返納でチケットをたくさん支給するには予算も必要だし、子ども達のためにも予算は必要であり、予算はふんだんにはない。</p> <p>軽自動車でも安全装置等が付いている車もある。補助金を出して義務化させるとか、歩道を走れる電動車を推奨するとか、違ったことをアプローチした方が良いと考える。</p>	<p><b>議員</b></p> <p>自動車メーカーも時速30キロメートル限度の小型車を開発している様である。そういうものであれば、人が亡くなるまでには至らないのではないか。</p> <p>高齢化社会で、700万人が認知症になるというデータもあり、考えなければならない。本市では現在200億円以上の借金がある。借金をして、今に快適な生活に過ごし、孫に借金を残していくのかを皆で考えなければならない。どこが優先順位かということが重要である。</p> <p>2025年問題がある。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になり、医療費と介護費が益々増えていく時代である。</p>

7 所 感	<p>冒頭に、前回の議会報告・意見交換会の報告書と議会だよりのまとめ記事が間違っていた件で、議長の経過説明とお詫びがあり、参加者から様々な意見が出て紛糾した会であった。</p> <p>しかし、その後の意見交換会では、参加者は仕切り直しの発言で建設的な意見が出された。高齢者の事故が全国的に多発しているので、行政としての新たな施策を期待する意見が多くかった。</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------